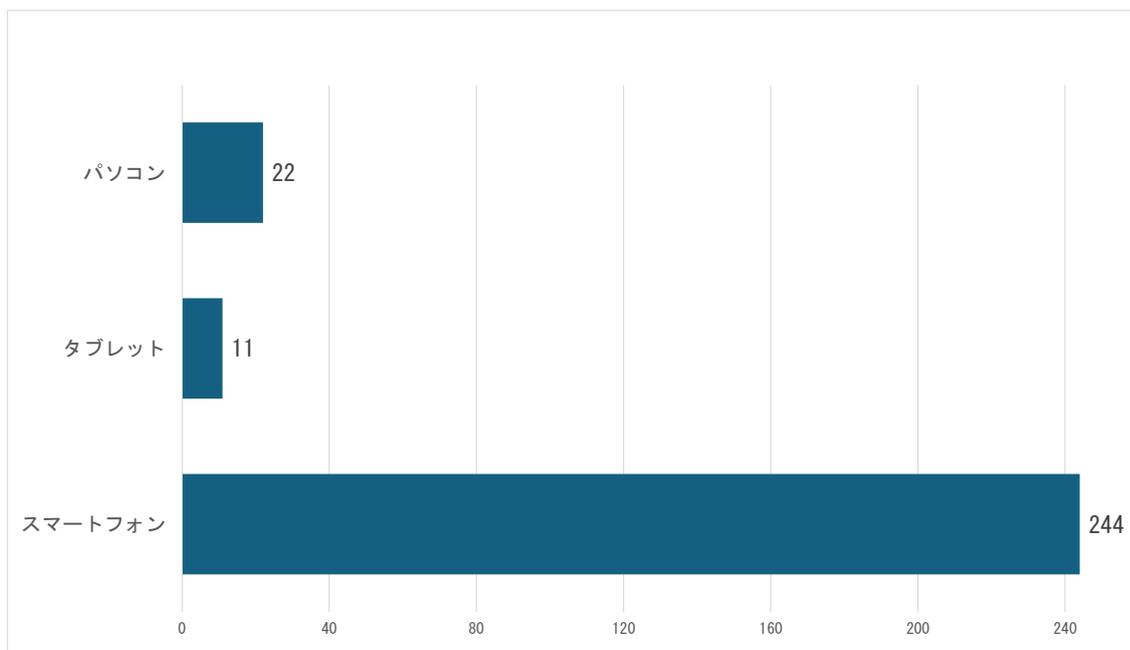
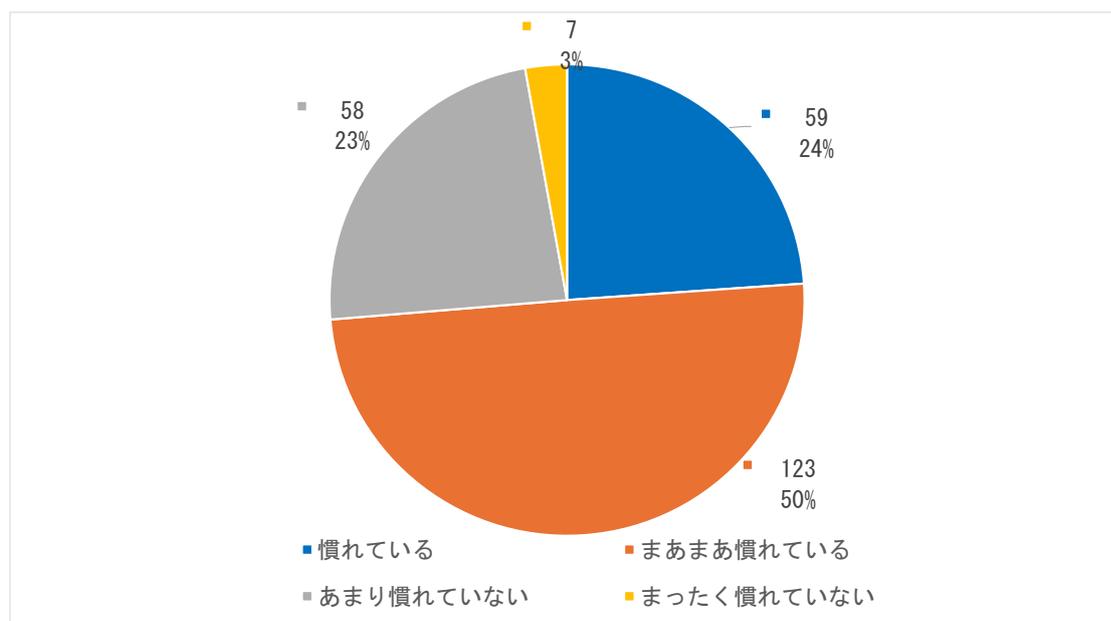




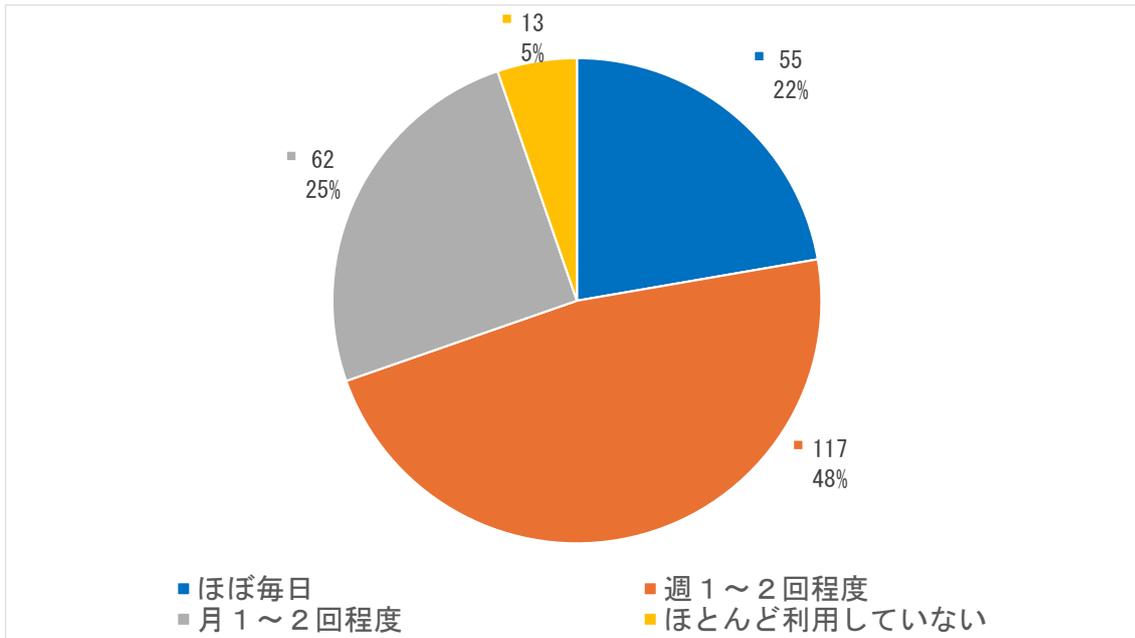
◆どのような端末でアプリを利用していますか。 ※複数回答可



◆スマートフォンやタブレットの操作に慣れていると思いますか。



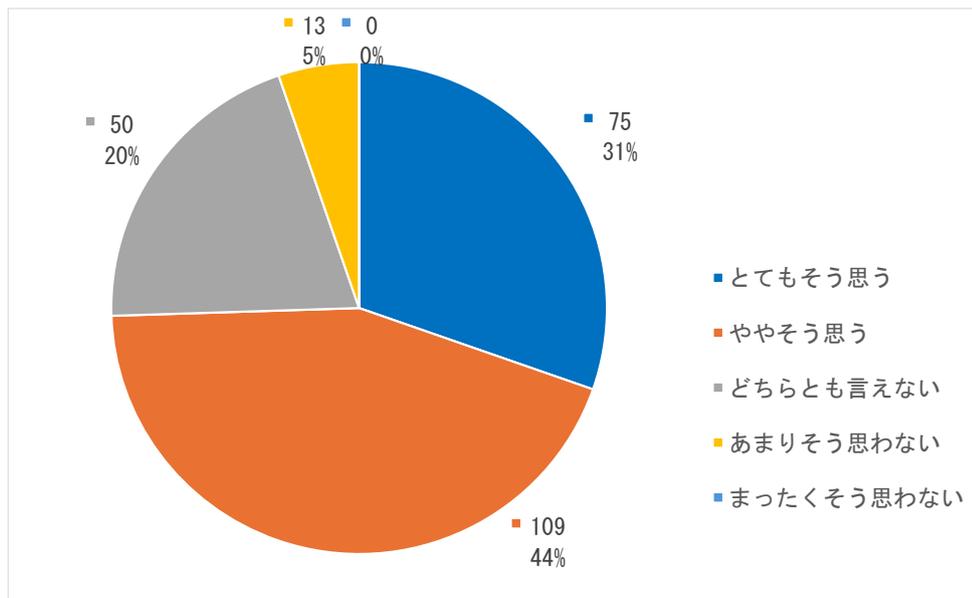
◆結ネットでの配信情報をどのくらいの頻度で確認しましたか。



◆「月1～2回程度」「ほとんど利用していない」を選択した場合は、その理由をご記入ください。

- 結ネットの配信があまり無い。
- 紙での回覧板を見るから、必要性を感じない。
- 色々な情報を発信しようと思うので、今後増えてくると思う。
- 見るのを忘れている。
- 自治会連合会の連絡事項など必要な情報を確認するだけだから。
- 必要事項は回覧板が回るのでそちらで確認している。紙のほうが内容の把握がしやすい。  
ただ、日程を再確認したい場合はデジタルログがあると便利。
- 通知が頻繁に鳴るのが煩わしく、通知をオフにしているため。
- 市政だよりを見るために開くため。

◆自治会役員の負担軽減につながるツールだと思いますか。



負担軽減に繋がるツールだと思う（とてもそう思う・ややそう思う）という意見が7割を超える一方で、紙媒体等を併用しなければならないことへの負担感や結ネットを見ることができない世帯への対応など、アプリをどれだけ活用できるかについて懸念の声もある。

○とてもそう思う理由

- ・ 回覧板が回るより、情報が伝わるのが早い。
- ・ 高齢者が多く、また狭い坂道を回覧版などの書類を持って歩くには、限界がある。
- ・ 毎月の班長の集まりや集金のお願など結ネットを活用して行い、電話や訪問をしなくてもよくなった。
- ・ 自治会内の誰かと連絡を取りたい時など、訪問したり誰かに電話番号を聞いたりする必要がなくなり、負担が軽減されている。

○ややそう思う理由

- ・ 電話だと相手の都合を考慮するが、結ネットは自分の都合に合わせて連絡ができる点はよいと思う。
- ・ 負担軽減に繋がるツールと思うものの、当自治会では世帯数からすると1/4位の登録利用者につき、まだ十分に効果が出ていない。
- ・ 回覧板配布は今まで通りなので、負担はあまり変わらない。でも、緊急の連絡事項等についてはすぐ発信できるので負担軽減になると思う。
- ・ 自治会班員の年齢層から、どうしても紙による回覧が必要である。

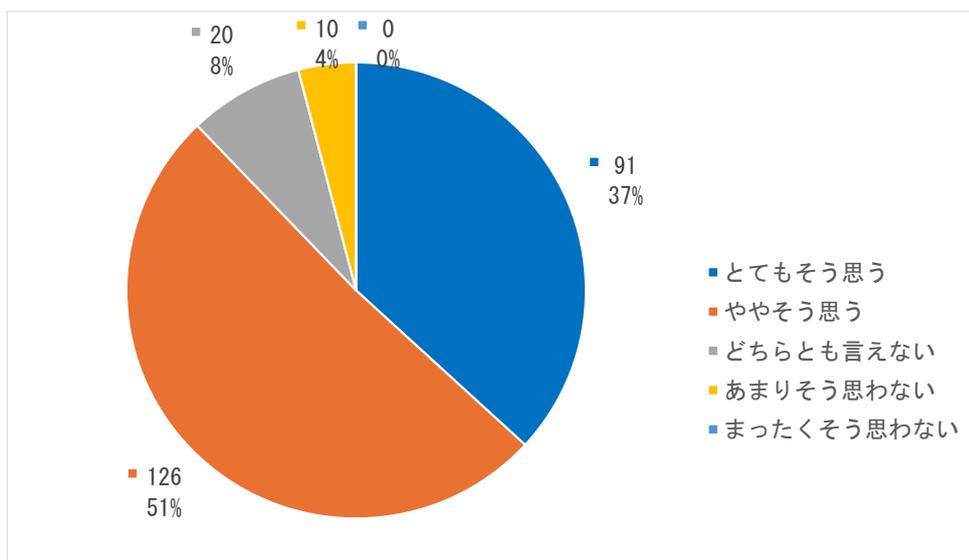
○どちらとも言えない理由

- ・ 自治会員全員への利用浸透が進んでいない為、現在は二度手間の状態である。今後も会員100%の利用は見込めないため、その分負担は逆に増える。
- ・ まだ、情報があまりない。
- ・ 情報収集には雑談の中にもある為スマホだけだと情報の片寄り等になりがちとなる。
- ・ 結ネットを利用の仕方などが分からない人への配慮が無い。
- ・ 頻繁にデータ量の多い画像などが配信されてくると契約ギガの残量が無くなる。
- ・ 情報発信としては楽になると思うがデジタルの管理など、他に気にかけるものが増える。

○あまりそう思わない理由

- ・ 自治会からの連絡事項や回覧板について、結ネットで確認できるので便利だと思うが、自治会員全員が結ネットを使用しているわけではないし、使用を強制するものでもないと思うので、役員の負担減にはつながらないと思う。
- ・ LINEグループで機能している。

◆自治会活動において、情報提供などに役立つツールだと思いますか。



役立つと思う（とても  
そう思う・やや思う）  
が8割を超えている。

○とてもそう思う理由

- ・情報が早くいつでも、どこでも情報共有できる再確認が容易にできる。
- ・今後はどうやってもデジタルの活用は切り離せないのでもやり始めて続けていく意味はあると思う。
- ・緊急時には大変役立つと思う。
- ・作成や配信、それに関わる意見交換が自宅に居ながらできる。
- ・町内の行事、イベント、清掃活動などの連絡に良い。天候不良による、中止や延期の連絡も早い。
- ・毎月開催されている地域自治会の理事会で話し合った内容も含め情報の展開が行われている点はとても良い。

○ややそう思う理由

- ・会議やイベントなどへの出欠確認には良いとは思いますが、スマホだけの利用だと画面が小さいため内容を確認するために、拡大しなければならぬため不便である。
- ・バスの中止やゴミの中止とか非常時の情報がよくわかる。
- ・全ての自治会員が結ネットを閲覧している訳ではないため。但し、継続することで認知度が上がり、情報発信の重要な役割となると思う。
- ・結ネット登録会員と情報発信者（自治会長）の距離感が近くなった。
- ・配布物は減るが、スマホなどに慣れていない高齢者には難しいかもしれない。
- ・回覧板を回すときのコミュニケーションがなくなる。

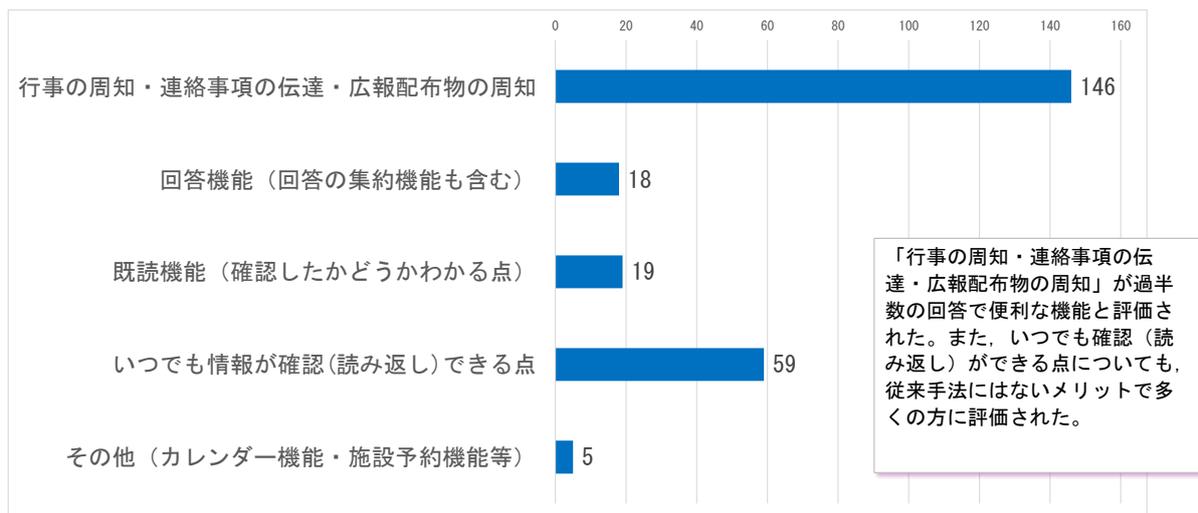
○どちらとも言えない理由

- ・モバイルに慣れている人には良いが、高齢者など操作困難の場合、情報難民が発生すると思う。
- ・緊急時の連絡（防災情報）を全ての住民が内容を確認してくれるかが一番気になる。
- ・スマホアレルギーがあるのだと思う。紙から情報を得たい。
- ・使えるようになれば良いが使い方がわからない、使えない人が多いのが現状、ただ市からの情報などが見れるのは良い。

○あまりそう思わない理由

- ・高齢者世帯が多く、スマホやタブレット操作に不慣れ、もしくはできない方がいるため。
- ・今のところ、回覧板の内容の再確認以外では使うことがない。
- ・結ネットを活用している会員が少ない。

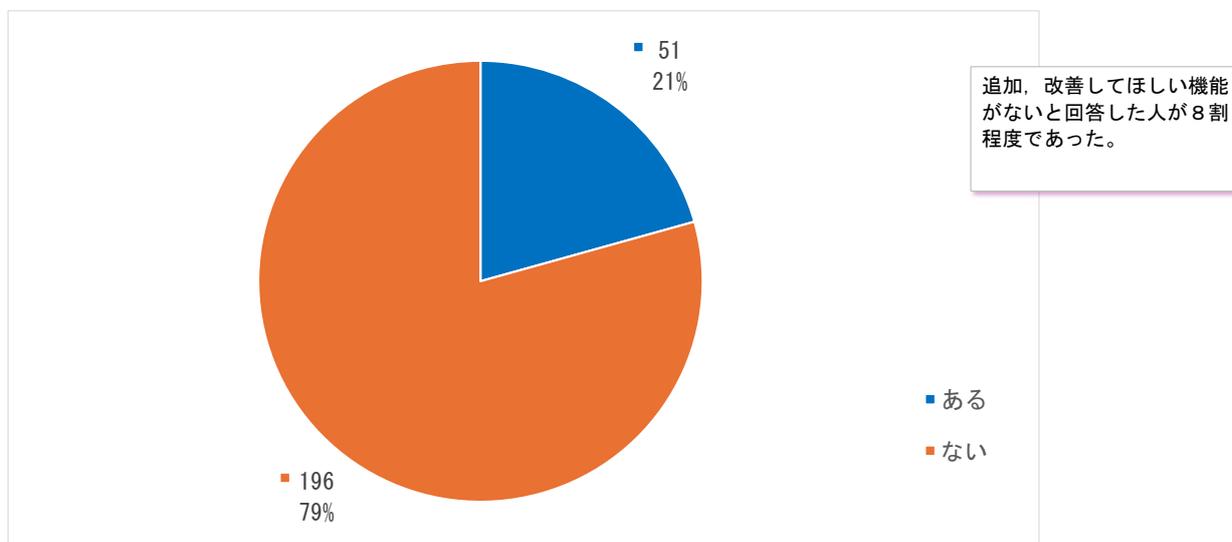
◆最も便利だと感じた機能は何ですか。



◆その他を選択した場合は、便利と感じた機能をご記入ください。

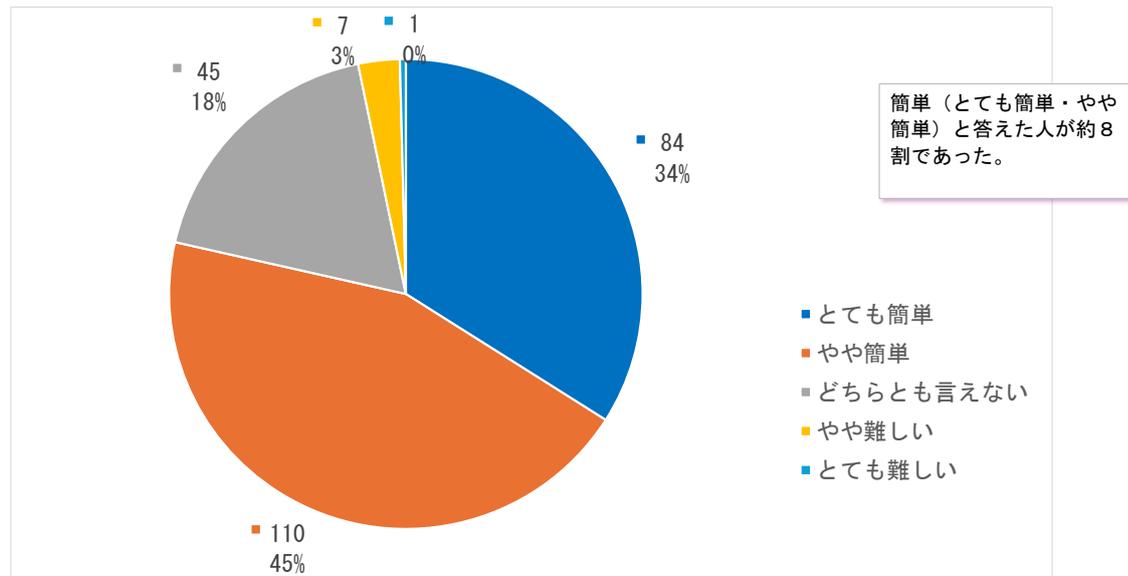
- ・ごみ分別アプリ「さんあーる」は、助かる。
- ・施設予約など、電話での連絡が省略される。

◆追加・改善してほしい機能は何ですか。



- 宛先指定掲示板をLINEのようなチャット方式にして欲しい。
- コメントが入る度に通知が来ることを改善してもらいたい。
- 聞き取りにくいので、防災行政無線の内容も送信して欲しい。
- スマホでpdfファイルの資料は読み難い。
- 情報発信者としては、1情報についてのトータル閲覧者数を把握したいが、お知らせがきて既読にしたあと、だれかがコメントで返信すると未読になるのを改善してもらいたい。
- 一度に添付できる容量（動画配信時間の延長や、重たいデータ配信）を増やしてもらいたい。
- 会費の支払いや集金の機能。
- パソコンとスマートフォンとの見え方を揃えてほしい。
- 高齢者に焦点を当てた操作の簡略化と文字の拡大。
- 重要事項はポップアップ機能をつけて欲しい。
- 一人住まいの方の安否確認機能。
- 施設予約で、もう少し細かく予約ができるようにしてもらいたい。

◆操作方法について、使用した感想をお答えください。



○とても簡単の理由

- ・情報発信する側ですが、パソコンで操作すれば、かなり簡単。発信前に確認画面が表示されるなど、誤操作防止のための仕組みもありがたい。
- ・ややこしい操作方法がないのが良い。
- ・選択項目をタップするだけなので、スマホを扱っていれば誰もが簡単に出来る。
- ・体調面や高齢のため本人が利用できず、家族が利用して必要事項は本人に伝えている。

○やや簡単の理由

- ・イザという時の災害モードの利用が少し不安がある。
- ・情報を受け取ることについては簡単とを感じるが、発信することについては機能の使い分けや詳細設定などで経験と慣れが必要と感じる。
- ・スマホが使えるであれば簡単だと思うが、高齢の方には、スマホの操作が難しい人がある。
- ・スマホとパソコン画面が異なる為、頭を切り替えて操作しなければならない。
- ・読んで無いところは未読と書いてあるから新しいのがよく分かる。
- ・結ネットのアプリに一度登録すると、その後はIDとパスワードの入力が不要
- ・掲示板など似た機能がありどっちを使うかわからない。

○どちらとも言えない理由

- ・スマホアレルギーがある事から、スマホツールは人を感じないので使いたくない。
- ・新規文章を見て閉じるとフォルダに移動し何処に行ったかわからなくなる。
- ・スマホでの受発信は大幅に簡略化するべき。
- ・ラインの方が簡単という印象がある。
- ・操作方法に自信が持てない。

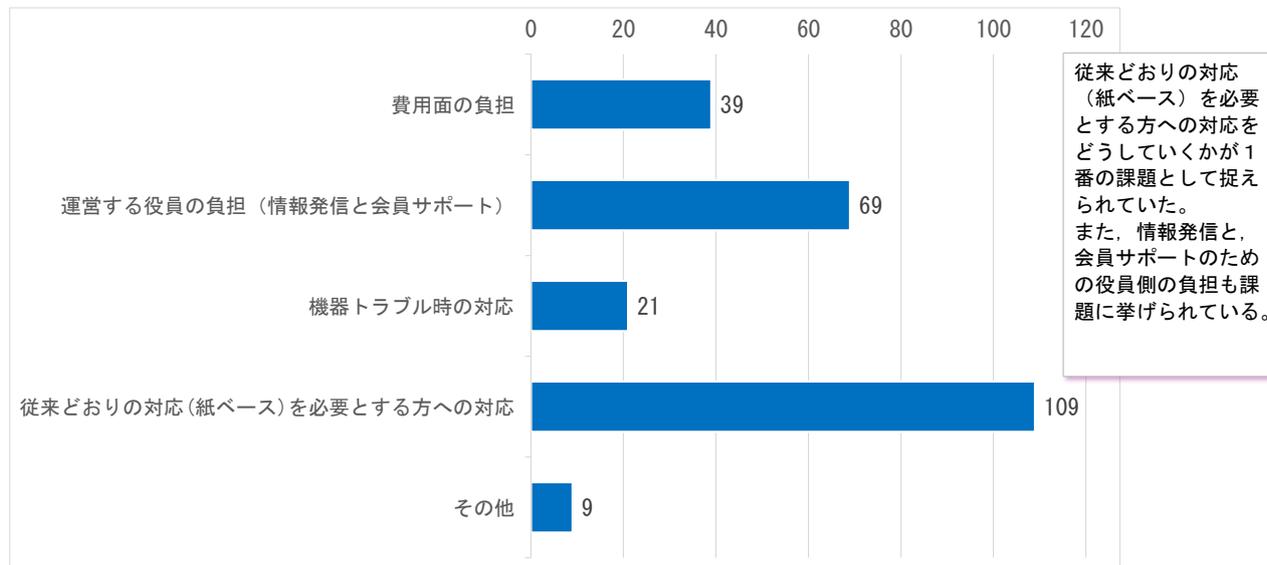
○やや難しい理由

- ・毎日使用しないので、使用方法にとまどうから。
- ・操作の過程で自分が今何のためのタップをしたのかわからなくなることがある。

○とても難しい理由

- ・勝手にログアウトされて、ログインするのに娘に操作してもらわないと分からなかった。

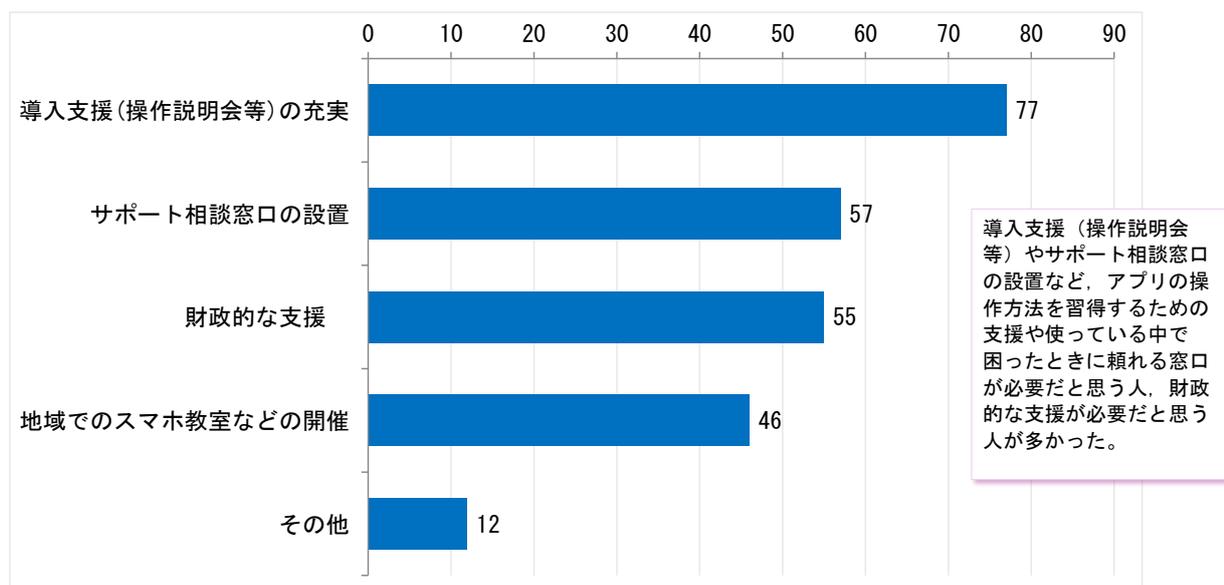
◆利用する上での1番の課題について、お答えください。



◆その他を選択した場合は、課題をご記入ください。

- ・スマホを使い慣れていない、もしくは持っていない人への対応。
- ・自治会員の関心・認知度の低さが感じられ、必要性の周知に戸惑っている。
- ・住民全員が使っていないとせっかくのシステムがもったいないけど、高齢者に使いこなしてもらうのは無理。
- ・配信を既読するメンバーが少ない。

◆今後、自治会活動のデジタル化に向け、最も必要な支援は何だと思いますか。



◆その他の支援が必要な場合は、ご記入ください。

- ・ドキュメント(ワード、エクセル、PDF)の作成やスキャナによる画像の取り込みなど、それらのアップ方法の経験が必要と思う。
- ・ネット環境のない世帯もあるので、デジタル化には限界があると思う。
- ・アンチデジタル化自治会員への導入支援。(スマホ等は持っているが何らかの理由でネットを利用しない人への利用促進支援)
- ・住民側に課題があり、現時点では行政側の支援は特に必要を感じない。
- ・若い方は一度で操作できると思うが、高齢者には難しい。
- ・デジタル化に関して積極的ではないため、何も支援の必要はない。

◆その他ご意見がある場合は、ご記入ください。

- ・最初は正直、あまり乗り気ではなかったが、やってみて早だし、自治会長さんの負担も減るし、5年後10年後考えたとき、導入していくのがいいと思った。
- ・自治会長なら便利だと思うが、班長が班員に対して使用するには、まだ時代的に難しいと思うので導入はまだ早いような気がする。
- ・色々な方法で、みんなで良い地域になっていけたら嬉しい。
- ・スマホに詳しくない住民に、結ネットを使って貰うには、どうするか検討して欲しい。
- ・デジタルツールが習慣化するにはまだ時間が必要。その間に自治会側の熱意が冷めてしまわないようにするには、情報が魅力的（良い/役に立つ/面白い……等）なものであること。操作が単純で分かり易い事。見た目でも難しく感じないこと。超高齢者はともかく、やればできる筈の人達をその気にさせること。これらは、地域任せでは無理だと思う。
- ・導入の2年後、世帯数に発生する結ネット使用料が参加世帯数が少ない場合、全世帯数に使用料が発生するのでその点が心配。
- ・説明会をたびたびして欲しい。（結ネットに入っているが関心が無い方も居られる）から。
- ・高齢者のスマホ所有者は電話、メールに関しては容易に取り扱っているでしょうが、結ネットのルール制約等に関しては説明書が有るものの、中々目を通して理解することは難しいと思う。
- ・結ネットを何故普及させる必要があるのか？  
日常生活がスマホ活用せざるを得ない環境が到来している。当然、①自治会と呉市②自治会と会員③自治会と自治連、女性会、スポーツ協会、まちづくり委員会などの関係団体とのネットワークも必要になる。自治会活動のみに限定しては普及に限界がある。例えば防災機能等は既存防災体制と整合性が取れてないと考える。
- ・デジタル化はとても良いことと思うが自治会の財政が困窮している中、費用の問題で辞めざるを得ないケースが出てくる。
- ・アンチデジタルな人への分かりやすい操作説明や有効性、お得感など使ってみたくなる様な具体的な方策等、どんどん御教授頂きたい。
- ・案内を発信して、個別に問い合わせがあった場合、問い合わせの画面から直ぐに返信できないのが残念。
- ・GIGAスクール構想で子ども達にはデジタルリテラシーを教育しているが、大人世代は自己でやるしかなく置いてけぼりになる人が出てくる。大人へのデジタルリテラシーを伝える場が必要で、そこには人が集まるという点に着目して、リアル対面でその他の困りごとにも相談に乗るとか、何かする場とデジタルで遠隔で出来ることの2面生を活かした活動となる。このあり方がうまくやっていけるかどうかが発展のカギだと思う。
- ・スマホを買い替えた時の、トラブル回避方法（一番多いのが、PWを忘れた。認証シートを失くした）
- ・気象災害の激甚化・頻発化などによる緊急時に「伝えたい人に思いが確実に伝わる」仕組みが必要です。その為には、日常生活の中（生活防災）に確実に伝わる仕組みを取り入れておかないと緊急時に伝わる可能性は低くなると思う。結ネット以外からでも情報が取得できる内容を結ネットに入れ続けると、メールの拝読率は下がると思う。自治会からの情報伝達は「自治会に入っているから、自分に必要な情報が入ってくる」そんな自治会にしないといけないと思う。
- ・高齢者への対処と若い人を通し高齢者と結び付ける良い方法があれば、高齢者をデジタル化の世界へ呼び込めるかもしれません。
- ・結ネットへの関心が低い事がネックとなっている。
- ・高齢者のデジタル化対応が困難。トラブル時に対応ができない。費用負担も難しい。